

ゆめのくにからのおしらせ

オススメ図書『おなじところ ちがうところ』 嶽 まいこ (えほん)

わたしとときは同じサッカークラブに入っている。でも、委員会はちがう。同じ委員会のあかねちゃんとは、担当のしごとがちがう。あかねちゃんとりょうちゃんは親友で同じ班だけど肌の色はちがう、好みや生活環境、特性、ルーツ、文化など…。

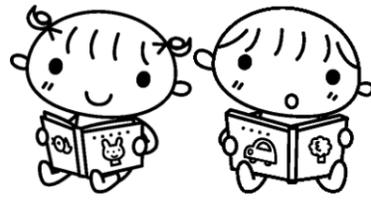


人々にはさまざまな「おなじ」と「ちがう」があります。それに気づき、互いに認め合ってこそ、楽しいと思えます。

子どもから大人まで読んでほしい一冊です。

あたらしく はいる ほん

- 100ぴきかぞくすいぞくかんへいく / 古沢 たつお (えほん)
- ライオンのくにのネズミ / さかとく みゆき (えほん)
- パンパンジェントルパン / 増田 和子 (えほん)
- もっちゃん / accototo (えほん)
- いつまでもともだち / 仁科 幸子 (よみもの)
- ちいちゃんのおもちゃたち / 斎藤 洋 (よみもの)
- 月探査の大研究 / 佐伯 和人 (しらべもの)



☆ ゆめのおはなし会 ☆

日時： 2月22日 (土) 10時00分～

場所： えんぴつのへや

内容： えほんの読み聞かせや手遊びなど

☆ ステキな絵本との出会いがあります ☆

♪ いっしょに楽しい時間を過ごしましょう♪

※事前の申込は必要ありません。



プチプレゼントもあるよ!

【お知らせ】

- 2月の休館日は、毎週月曜日 3日・10日・17日・24日
祝日 11日(火)・23日(日) 振替 25日(火)
- 図書整理日 5日(水)

ひだまりの家だより

2025年 2月 1日発行
りつとうしりつ 栗東市立 ひだまりの家 電話 077-552-1000

部落解放十里子どもを守り育てる会



“部落差別をなくしたい!”

“子どもたちを差別から守る”という美里地域の保護者や地域の大人たち、そしてこの会の趣旨に賛同した個人が、ともに差別をなくしていく仲間として活動をしています。

解放合宿 送り迎える会 「どこまでいっても仲間やで」を合言葉に、地域のつながりを大切に活動しています。子どもたちには、活動を通して人を思う温かさ、人とつながる大切さを感じ、成長して欲しいと願っています。

学習会 解放文化祭 部落解放に向け会員一人ひとりができることを考え、差別をなくすためにそれぞれの思いを出し合い啓発につなげています。



【会員の思い】

- ・人として当たり前前を言ったりしったりできるようにしていきたい。
- ・誰かが差別をなくしてくれる…ではなく自分が差別をなくしたいという思いを伝える一番手になりたい。
- ・こうやって集まって本当に正しいこととは何かを考える姿勢が子どもたちに伝わってほしいと思う。
- ・言葉じゃなくて空気感で伝わる。解放運動の“熱”を仲間とともに。

～全ての人が幸せに暮らせる社会を実現するために、

みなさん一緒に考えていきましょう～



日時：2月19日(水) 9:30~11:00

場所：コミュニティホール

参加費：無料

持ち物：水筒(お茶)

おむつ等お子さんに応じて必要なもの

内容：お楽しみコンサート・プチ人権

切：2月18日(火)



だるまんさんのお楽しみコンサートを予定しています!

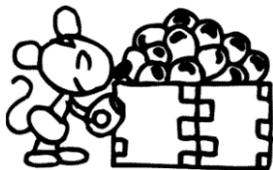


『ぽかぽかひろば』は、「ぽかぽか」とあたたかい気持ちで一人ひとりの人権を大切にしたい子育てをしていこうと、ひだまりの家と大宝西保育園、大宝西幼稚園主催で開催する『子育て支援事業』です。

今年度最後のぽかぽかひろばは、お楽しみコンサートを予定しています!

対象は、栗東西中学校区の0~5歳児とその保護者です。(学区外の方で参加を希望される方は、お気軽にお問い合わせください)

たくさんのご参加をお待ちしています。ひだまりの家 谷までお申込ください。



ひだまりの家の健康教室

ひだまりの家では、健康運動指導士を講師に招き、介護予防のための運動を中心とした健康教室を開いています。講師が体のどの部分を意識しながら使えば良いか解説をしてくれるので勉強にもなりますよ! 「ちょっと体を動かしたいな」と思ったら是非ご参加ください。

日時：2月27日(木) 10時30分(10時15分受付開始) ~11時30分

場所：コミュニティホール

対象：栗東市にお住まいの60歳以上の人

申込：開催前日までにひだまりの家(電話：077-552-1000)

までご連絡ください(定員20名程度)

持ち物：動きやすい服、タオル、飲み物



当日体調不良、過度の高血圧(180/110mmHg以上)がある人、医師から運動制限を受けている人は参加をお断りすることがあります。健康に不安のある人は事前に主治医と参加についてご相談ください。

ひだまりひろばのひとコマ

ひだまりひろばでは、今年度2回目の外出行事に出かけました。外食をして植物園の見学、初詣に行きお買い物、高層ホテルでのんびりと綺麗な景色を見ながらお食事をするなど、それぞれの曜日にあったプランを考えました。



当日は皆さん元気に来られ、美味しい物を食べてお買い物を楽しんだり、数種類の綺麗なチューリップの花を見る事ができ、自分のスマホで写真を撮られるなどひとあし早い春を感じる事ができました。利用者さん同士が二人仲良く手を繋いで歩いておられる姿に、ほっこりする場面も見受けられました。

また、別日には、神社に参拝に行き「一年元気にひだまりに來れますように..とお願ひしてきたわ」という方もおられ、曜日事にそれぞれの利用者さんが楽しい時間を過ごされる事ができとても良かったと思います。帰り際には、「いつも色々な所に連れて行って来てくれてありがとう。本当にひだまりは、生きがいの場所であるのが楽しみなのよ」と言っていた職員も嬉しくなりました。これからも利用者さん同士の繋がりを大切に、心も体も元気になっていただけるよう、職員も色々な事を計画していきたいと思ひます。

ひだまりのネタ 240



血液型での性格分類について、身近な人と話題になったことはありますか? 私は子どもの頃や学生時代、おそらくテレビや本の影響もあって血液型に絡め自分の性格や周囲の人との相性をみる話題が自然と出ていました。実際は科学的根拠は無く、私も苦手と思い込んでいた血液型の人と意気投合したり、周りの人が私に持った印象と自分の血液型と違いました。振り返ると子どもの頃は疑うことなく、それが人を見る1つの価値観として自然と自分に入っていたと思うと恐いことだと思ひました。

生まれた場所や住んでいる場所での人を差別する部落差別をはじめとして、本人の属性をして否定的に捉えることは差別であり、相手を傷つけ、人としてよりよく生きる権利を奪うことにつながります。今はインターネットやSNSで誰でも情報や意見を発信でき、誤った事柄も広く伝わり、それが正しいことかのように価値観に浸透しやすい時代だと思ひます。この社会で起きる出来事について自分の捉え方を振り返り正しく知ろうとすること、誤ったことは違うと伝えていくことが大切だと思ひますし、私も実践していきたいと思ひます。(市川)